

序章 (合唱)

有明の海の底深く
地底にいどむ男たち
働く者の火をかかげ
豊かな明日と
平和のために
たたかい続ける
革命の前衛 炭坑労働者

地底のうた 2

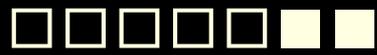
(テノール独唱・合唱)

眠った坊やのふくらんだ
 頬をつついて表に出れば
 夜の空気の冷え冷えと
 朝の近さを告げている

「ご安全に」と妻の声
 渡す弁当のぬくもりには
 つらい差別に負けるなと
 心をこめた同志愛

夜は暗く壁は厚い
 だけれど俺たちちや負けないぞ
 職制のおどかし恐れんぞ
 あのデッキたたかいで

次ページへ



会社や、ポリ公や、裁判所や、
暴力団と。

男も女も、子供も年寄りも、

「ガンバロウ！」の歌を武器に
スクラムを武器にたたかい
続けたことを忘れんぞ

夜の社宅の眠りの中から

あっちこっちからやってくる仲間

悲しみも喜びも分け合う仲間
闇の中でも心は通う

地底に続くたたかためざし
今日も切羽へ一番方出勤

地底のうた 4

（合唱）

□□□□■

崩れる炭壁ほこりは
舞い汗はあふれ
担ぐ坑木 肩は破れ 血は滴る
ドリルはうなり
流れるコンベア 柱はきしむ

独占資本の合理化と
命をかけた闘いが夜も昼も

暗い坑道 地熱に焼け

ただようガス

岩の間から滴る水 頬をぬらし

カッターはわめき飛び去る炭車

岩盤きしむ 「落盤だアー」

「埋まったぞー」

米日反動の搾取と

命をかけた闘いが 夜も昼も続く

次ページへ

地底のうた5

5/6

□□□■ ■ ■ ■ ■
(テノール・バリトン重唱)

落盤で殺された友の変わり果てた姿
狂おしく取りすぎる奥さんの悲しみ
幼な児は何にも知らず背中で眠る
胸突き上げるこの怒り この怒り
ピケでは刺し殺され
落盤では押し潰され
炭車のレールを血で染めた仲間

労働強化と保安のサボで
次々に仲間の命が奪われてゆく
奪ったやつは誰だ！ 「三井独占」
殺したやつは誰だ！

「アメリカ帝国主義」
奪ったやつを 殺したやつを
許さないぞ 断じて許さないぞ

次ページへ

地底のうた(俺達は栄えある)

1.

□□■

おれたちは栄えある

三池炭坑労働者

団結の絆

さらに強く

真実の敵

打ち砕く

力に満ちた

たたかいを

足取り高く

すすめよう

地底のうた(俺達は栄えある)

2.

□■□

おれたちは栄えある

三池炭坑労働者

スクラムを捨てた

仲間憎まず

真実の敵打ち砕く

自信に満ちた

たたかいの

手を差しのべよう

呼びかけよう

地底のうた(俺達は栄えある)

3.

■ ■ ■
おれたちは栄えある

三池炭坑労働者

弾圧を恐れぬ

不敵の心

真実の敵

打ち砕く

勇気に満ちた

闘いで

平和の砦

かためよう

かためよう